

2020年度 生活困窮者支援ソーシャルワーク研修

# 断らない相談支援に対応するソーシャルワーカー ～ 複合的多問題を紐解く手法 ～

開催日：2020年7月4日(土)～5日(日)

会場：兵庫医療大学(兵庫県神戸市中央区港島1-3-6)

※会場が決定しました！



これらを解決するためには、相談につながった事例を受け止め、多職種連携により事例を紐解くためのスキルが要求されます。インテーク面接による情報収集、その情報をもとに問題を把握し、本人や環境の課題を明確化し、解決のための具体的方法と役割分担を明確にすることです。

本研修では、ソーシャルワーカー（相談支援）に必須とされる複合的多問題な事例の見立てから紐解き方までの一連の手法を学びます。

- 講演「断らない相談と包括的な支援体制 ソーシャルワーカーの役割」  
講師：永田 祐 氏（同志社大学 社会学部 教授）
- 講義「複合的多問題を紐解く手法」  
講師：土屋 幸己 氏（一般社団法人コミュニティーネットハピネス）
- 演習「複合的多問題事例を紐解いてみる」  
進行：(公社)日本社会福祉士会 生活困窮者支援委員会

## ■ 受講対象者 ■

行政、生活困窮者自立相談支援機関、社会福祉協議会、地域包括支援センター、相談支援事業所、ひきこもり問題や自殺対策担当者、子育て世代包括支援センター、本テーマに関心のある社会福祉士等の実践者

- 定員：80名（先着順）
- 受講費：社会福祉士会会員 18,000円 / 会員以外 22,000円
- 懇親会費：4,000円（希望者のみ）

主催：公益社団法人日本社会福祉士会

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 カタオカビル2階 Tel: 03-3355-6541（月～金 9:30～17:30）



プログラム（予定）

時間		項目・時間
7/4 (土)	12:00~12:30	受付
	13:00~13:10	開会・オリエンテーション等
	13:10~14:40 (90分)	講演 「断らない相談と包括的な支援体制 ソーシャルワーカーの役割」 講師：永田 祐 氏（同志社大学 社会学部 教授）
	14:40~14:50	休憩（10分）
	14:50~17:30 (150分)	講義 「複合的多問題を紐解く手法」 講師：土屋 幸己 氏（一般社団法人コミュニティーネットハピネス）
18:00~	懇親会（希望者のみ）	
7/5 (日)	9:30~16:00 ※途中 60 分間の 昼食休憩あり	演習 「複合的多問題事例を紐解いてみる」 進行：日本社会福祉士会 生活困窮者支援委員会
	16:30	閉会あいさつ

※本研修は、受講者から提供いただいた事例を使って、その解決に向けた支援方策を探ります。  
受講にあたっては、本会の「事例を取り扱う際のガイドライン」に同意いただく必要がありますので  
ご注意ください。

◆ 申込方法

以下に掲載しているQRコードもしくはURLより研修申込フォームにアクセスし、必要事項を入力後、送信ボタンを押してください。

\* 上記方法での申込みが難しい場合には本会ホームページに掲載している所定の「受講申込書」をダウンロードし、必要事項を入力後、Eメールにて送信ください。メールの件名には「生活困窮者支援SW研修申込」とご入力ください。なお、メール本文に必要事項を入力するなど、所定の受講申込書の添付がない場合には受付しかねますのでご注意ください。

\* お預かりした個人情報は、本研修の運営目的以外では使用いたしません。

◆ 研修申込みフォーム

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=oard-lbnjnd-a01440e4384dcdf23ccde24711c47a34>



申込締切：2020年 6月1日（月） 23:59 まで

参加可否は、6月中旬頃にEメールにて通知します。  
併せて、会場案内、参加費の納入案内、キャンセルの扱い等についてご案内します。

◆ 研修単位

生涯研修制度の単位は、2日間すべてのプログラムを修了することで「生涯研修制度独自の研修 10 時間」となります。

◆ 自然災害の発生による中止の判断について

自然災害（悪天候及び地震が事由となるものに限る）の発生により、やむを得ず、本研究集会の開催を中止する場合があります。中止の判断基準は、本会・生涯研修センターホームページに掲載している「自然災害等発生時の研修会運営の判断について」をご確認ください。また、開催中止を決定した場合には、本会ホームページ「生涯研修センター最新情報」にてお知らせします。

なお、上記事由により、主催者側が開催の中止を決定した場合、ご入金いただいた参加費は返金いたしません。